メタセコイヤ



太田小学校　学校だより　11月号　R8．10．30（金）







人権教育実践発表会（11/14）に向けて



2学期の折り返しを迎えました。5年生は自然学校を、6年生は修学旅行をそれぞれ終え、思い出をたくさんつくりました。また、太田っ子の子どもたちは音楽学習発表会の練習を頑張り、昨日本番を迎えました。保護者のみなさまには、大きな拍手をいただきました。子どもたちは、充実感と達成感を得たようです。実りの秋となっています。2学期の残りの半分につきましても、引き続きご理解とご支援をお願いいたします。

さて、11月14日（土）に「人権教育実践発表会」が太田小学校・二葉にじいろこども園・カレナ認定こども園を会場として開催されます。太子町民主化推進協議会がかかげているスローガンとして、「一人一人の人権を大切にするよう明るい町づくりをすすめよう」があります。それを受けて、太子町学校園所人権教育推進協議会では、小学校のテーマを、「人権を大切にする心豊かな児童を育てる」として、それぞれの学年に応じたテーマを設定し実践を積み上げています。

その一環として今回「人権教育実践発表会（11/14）」が開催されます。本校では、4月より道徳の時間を活用して人権教育の授業を行ったり、人権標語や人権作文、さらには人権ポスターに取り組んだりしています。本校が人権教育で大切にしていることは、子どもたちの人権感覚（人権が守られていることを感知しこれを望ましいと感じ、反対に人権が侵害されている状態を感知しこれを許せないとする感覚）を磨き、人権意識（人権が大事にされていることを肯定し、逆に侵害されていることの問題性を認識して、人権侵害を解決せずにはいられないとする意識）を高めることにあります。本校では、職員が研修を通して人権感覚の高揚を図るとともに、すべての学校生活において、「児童一人一人が、自分やみんなを大切にしているか」という視点に立ち、全教育活動を通じて人権教育を積み重ねています。14日（土）には、その取組の一端をご覧いただくとともに、この取組が学校だけではなく、この社会に生きる人々が人権を守り、人権を大切にするモデルとなっていけばと考えています。ご家庭でもこの機会に是非、人権を大切にしているか、大人がモデルになっているか等、人権についてお子さんと一緒に考えてみてください。12月には、人権週間（12月4日～10日）と人権の日（12月10日）があります。　　（文責）校長　岸本裕希

【詩のコーナー】ぜひご家族で～

それが　にんげん

こんの　としひこ

しあわせ　いっぱいに
生きていたい
自分の　のぞむ
しごとに　つきたい
みんなのために
なにかをしたい
あいする人と
むすばれたい
にんげんらしく
くらしたい
こうしたねがいが
かなうこと
こうしたねがいが
じゃまされないこと
それが　にんげん



校外学習（１年生）

９月２５日に、セントラルパークへ校外学習に行きました。今回のお目当ては、先日から公開がはじまった 35 年ぶりに生まれたゾウの赤ちゃんでした。なんとか見ることができたようで何よりでした。きっと一生の思い出になったものと思います。その他、ドライブサファリ、ウォーキングサファリ、ふれあいサファリなどで楽しみました。みんなとのお弁当もおいしかったことでしょう。





認知症キッズサポーター養成講座（４年生）

９月２９日に太子町職員の方と認知症サポートキャラバンの方に来ていただき、認知症について学びました。認知症が脳の病気であることを教えていただいた後、実際の生活場面の寸劇を通して、具体的な対応について学んでいきました。そこでは、当事者の立場にたって、やさしい言葉や働きかけの大切さを学びました。

自然学校（５年生）

９月２８日から１０月２日までの間、自然学校に行ってきました。１日目は、入村式・オリエンテーション・避難訓練の後、鉢伏高原を歩き回るなどネイチャーゲームを楽しみました。２日目は、飯盒炊爨と勾玉づくりをしました。飯盒炊爨では、火おこしからカレーづくりまで班で協力して行いました。カレーの味は格別だったと思います。勾玉づくりでは、世界に一つだけのオリジナルの勾玉を一生懸命に作っていました。３日目は、ツリーイングと焼き板づくりをしました。ツリーイングでは、指導員の方の話をしっかりと聞き、コツをつかむとどんどん高いところまで登っていました。焼き板づくりでは、自然学校の思い出を表現していました。４日目の午前中は、鉢伏山登山をしました。互いに励ましの声かけをしながら、頂上を目指しました。この日は天気もよく、頂上からの眺めも最高だったようです。午後は、あまごつかみをしました。冷たい川のなかであまごを必死で追いかけ、つかんだあまごを焼いていただきました。おいしかったことでしょう。夜は、キャンプファイヤーでリーダーさんたちとともに大いに盛り上がりました。５日目は、最後の活動として協力してアイスクリームづくりをしました。高原で食べるアイスクリームは最高でした。保護者のみなさまには、準備や送迎等でご支援いただき、本当にありがとうございました。









防火・救急救命講座（３年生）

９月３０日に、消防署の方に来ていただき、防火・救急救命講座を受けました。火事についてのお話を聞いた後、火事が起こるしくみを模型やコンセントなどを使った実験を通して、教えていただきました。また、２本の棒と毛布をつかった担架づくりについても実演してくださいました。終始驚きの表情の子どもたちでした。

車いす介助体験（４年生）

１０月２日に、社会福祉協議会の方に来ていただき、車いす介助体験をしました。車いすのしくみや介助の仕方について、説明をしていただいた後、実際に乗る側と介助する側の両面から体験しました。段差のところについても、車いすの操作をいろいろ試しながら、また乗っている人のことを考えながら慎重に操作している姿が印象的でした。





ドロケイ大会（スポーツ委員会）

１０月上旬の４日間のお昼休みの時間を使って、スポーツ委員会の子どもたちがけいどろ大会を開催しました。逃げ回る子どもたち、追いかける子どもたちそれぞれに笑顔があり、見ているこちらも楽しい気持ちになりました。５・６年生の時には、本校職員も追いかける役をしたのですが、子どもたちのすばしっこさが上回ったようです。

手話体験（４年生）

１０月１６日に、手話サークルぶらんこの方々に来ていただき、手話体験をしました。耳が聞こえないことで困ることを考えたり、口話や身振りなどの伝え方についてやってみたりした後、いろいろな言葉を手話で表現していきました。子どもたちは、手話には由来や意味があること、またラーメンとうどんの手話の微妙なちがいなどに感心していました。



【　がんばりの足跡　】





◇第２回太子バスケットボールカップ　（９月２１日）
準優勝　太子ミニバスケットボールクラブ

◇令和８年度姫路少年ソフトボール連盟秋季大会　（９月２２日）
殊勲賞　太子ファイターズ Jr

◇第 66 回町民スポーツ大会　卓球カブ個人２部　（10 月４日）
優勝　辻本彩華（２年）

◇第 66 回町民スポーツ大会　卓球カブ個人１部　（10 月４日）
優勝　日下部太俄（４年）

◇第 66 回町民スポーツ大会　卓球カブ団体の部　（10 月４日）
優勝　太田っ子Ａ　日下部太俄（４年）　宗野朗大（４年）

◇第 66 回町民スポーツ大会　バスケットボール U12 男子の部　（10 月４日）
優勝　太子バスケットボールクラブ

◇第 66 回町民スポーツ大会　バスケットボール U10 混合の部　（10 月４日）
優勝　太子バスケットボールクラブ

◇第 66 回町民スポーツ大会　バドミントン小学５・６年の部　（10 月４日）
準優勝　生駒瑠香（６年）　　３位　畑原結衣（６年）・飯塚栞（５年）

◇第 66 回町民スポーツ大会　組手の部　（10 月４日）
優勝　横田旺信（３年）

◇第 66 回町民スポーツ大会　剣道小学６年生の部　（10 月４日）
優勝　赤松隼乃介（６年）

◇兵庫県スポーツ少年団総合競技大会西地予選　（10 月４日）
３位　太子スコーレ

◇第２回交剣知祐杯争奪少年剣道大会　（９月２７日）
３位　赤松錬（２年）

◇ブルグミュラーコンクール２０２６　姫路地区大会　（10 月 18 日）
優秀賞　上田結香（５年）　横田蓮（５年）　松岡凛（４年）
北川真帆（３年）　宮崎旭（１年）

◇第 16 回小学校完全体重別柔道大会　１年の部　軽量級　（10 月 18 日）
準優勝　鈴木童也（１年）